2022 年度

編入外国人留学生試験 募集要項

3 年次編入

帝塚山大学
TEZUKAYAMA UNIVERSITY

2021 年 6 月発行

お 願 い

この入試要項は 2021 年 5 月現在での情報に基づいた内容で印刷されています。新型コロナウイルス感染症等による情勢の変化によっては、入試日程の変更や延期、中止等の可能性も考えられます。出願に際しては、本学ホームページにて最新の情報をご覧いただき、変更等の有無をご確認の上、書類の提出や受験料の振込みをお願いいたします。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

帝塚山大学　教育理念

広い国際的視野の上に日本の伝統・文化・社会に対する深い理解と幅広い教養を身につけ、社会の要請に応える専門知識と創造力・実践力を備えるとともに、地域と国際社会に貢献することのできる人材の養成。

帝塚山大学　アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

本学は、教育理念に掲げた人材を育成するために、以下のことを入学者に求めます。

＜求める学生像＞

1. 他者との対面状況で自分の意志を伝えることができること。
2. 学びたい学部・学科、研究科等の知識や技能を地域や社会で生かしたいという意欲があること。
3. 学びたい学部・学科、研究科等が掲げる人材養成目的を理解していること。

＜入学までに修得すべき内容・水準＞

1. 高等学校の教育課程を幅広く修得していること。
2. 高等学校までの学びや活動などを通じて「思考力」「判断力」「表現力」を身につけていること。
3. 高等学校までの学びや活動などに主体性や積極性をもち、多様な人々と協働して取り組んだ経験を有していること。

このような入学者の選抜は、学力検査のほか、小論文、面接、集団討論、調査書などを活用し、志願者の能力や資質を多面的・総合的に評価して実施します。

文学部日本文化学科

文学部日本文化学科は、教育理念に掲げた人材を育成するために、大学全体のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）に定める事項のほか、以下のことを入学者に求めます。

＜求める学生像＞

1. 次の内容について、興味・関心を持っている。
(1) 史料を通して古代・中世を中心とする日本の歴史を考えていくこと。
(2) 遺跡や遺物、美術工芸品、人々の生活に伝わる習慣など有形無形の文化財を通して、日本の歴史文化を考えていくこと。
(3) 古典文学、近現代文学、演劇や、そこで用いられている日本語など、表現や作品を通して日本文化を考えていくこと。
(4) 日本文化を探究し、その見識に基づいて新たな文化を創造し地域と社会に発信していくこと。
2. 将来は中学校社会科・高等学校地理歴史科、中学校・高等学校国語科の教員、司書教諭、図書館司書、文化財に関わる専門職（博物館学芸員など）のような日本文化に関する専門性の高い職業に就きたいと考えている。

＜入学までに修得すべき内容・水準＞

歴史や地理、国語表現や現代文、古典などの学習に積極的に取り組み、基礎的知識を身につけていること。

経済経営学部経済経営学科

経済経営学部経済経営学科は、教育理念に掲げた人材を育成するために、大学全体のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）に定める事項のほか、以下のことを入学者に求めます。

＜求める学生像＞

1. 幅広い教養と経済学および経営学の専門的知識を修得するとともに、それを活用し主体的に学ぼうとすること。
2. 上記の学びを活かし、地域社会を理解し、その発展に貢献するという意欲があること。

＜入学までに修得すべき内容・水準＞

1. 高等学校までの教育課程を幅広く修得していること。
2. 高等学校で学ぶ国語を通して、読む・書く・聞く・話すという日本語の基本的な運用能力を身につけていること。

3. 高等学校で学ぶ社会を通して，現代における社会的な問題について基礎的な知識を修得していること。

現代生活学部居住空間デザイン学科

現代生活学部居住空間デザイン学科は、教育理念に掲げた人材を育成するために、大学全体のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）に定める事項のほか、以下のことを入学者に求めます。

＜求める学生像＞

1. 建築・インテリアデザイン、アートやものづくりに関心が高いこと。
2. 美しい建物やアート作品を観察し、美しさを判断する能力を養う意欲があること。
3. 観察力、思考力、判断力、表現力、協調性などがあること。

＜入学までに修得すべき内容・水準＞

1. 入学後の修学に必要な立体を表現する能力を備えていること。
2. 入学後の修学に必要な数学の基礎学力（「数学Ⅰ」程度）を備えていること。

2021 年度 外国人留学生在籍者数（2021 年 5 月 1 日現在）

（学科・学年別）　※（　）は女子内数

学　部	学　科	1年	2年	3年	4年以上	合計
文　学　部	日本文化学科	4(2)	3(1)	8(6)	5(2)	20(11)
経済経営学部	経済経営学科	14(5)	9(1)	11(6)	31(15)	65(27)
経営学部	経営学科	－	－	－	2(0)	2(0)
法　学　部	法　学　科	2(0)	0(0)	0(0)	0(0)	2(0)
心理学部	心理学科	2(2)	3(1)	3(1)	5(1)	13(5)
現代生活学部	居住空間デザイン学科	4(3)	1(1)	3(1)	7(1)	15(6)
合　計		26(12)	16(4)	25(14)	50(19)	117(49)

（国と地域別）

国　名	男	女	合計
中　国	50	36	86
ベトナム	8	8	16
台　湾	2	2	4
香　港	3	1	4
マレーシア	2	1	3
インドネシア	0	1	1
マカオ	1	0	1
カナダ	1	0	1
大韓民国	1	0	1
合　計	68	49	117

編入外国人留学生試験（ 3年次編入 ）

1 募集学部・学科および人員

学　　部	学　　科	募集人員
文　　学　　部	日本文化学科	若　干　名
経済経営学部	経済経営学科	若　干　名
現代生活学部	居住空間デザイン学科	若　干　名

※上記学部学科以外は募集を行いません。

2 出願資格

「留学」の在留資格を有し（入学時においても「留学」の在留資格を有している必要があります）、次のいずれかに該当する者〔(2)～(4)に該当する者はそれぞれ短期大学士、準学士、専門士の学位若しくは称号を取得した者または取得見込みの者〕。

(1) 2022年3月末の時点で日本国の大学に2年以上在学し、当該大学における卒業に必要な単位のうち、62単位以上を修得した者または修得見込みの者
(2) 日本国の短期大学（部）を卒業した者または2022年3月卒業見込みの者
(3) 日本国の高等専門学校を卒業した者または2022年3月卒業見込みの者
(4) 日本国の専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、その他文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了した者または2022年3月修了見込みの者
(5) その他本学において、相当の年齢に達し、同等以上の学力があると認めた者

3 日程・試験場

選考日	試験場	出願期間	合格発表日	入学手続締切日
2022年 2月17日（木）	本学 **東生駒** キャンパス	2022年 1月11日（火）～1月20日（木） （最終日消印有効）	2022年 2月25日（金）	2022年 3月3日（木）

・単位換算の事前問合せをすることができます。希望者は出願開始の2週間前までに、定められた書類※を学生生活課（国際交流担当）に持参または郵送してください。「入学後修得しなければならないと思われる必修科目」および「卒業までに必要な最低修業年限の目安」をお知らせしますので出願の判断材料としてください。

※提出する書類は、学生生活課（国際交流担当）[Tel:0742-41-4303]に問い合わせてください。

・既修得科目の単位および内容により、本学各学科のカリキュラム上、卒業に2年を超える期間を要する場合があります。3年目以降は特別な場合を除き、学費の減免はありません。

4 選考方法

次の2項目によって総合的に選考を行います。

(1) 面接（15～30分）　：日本語の読解能力確認を含む口頭試問
(2) 書類審査　：志望理由書等（出願時提出）

出 願 書 類 ／ 入 学 検 定 料（ 3年次編入 ）

入学検定料の納付　　35，000円

①本学所定の振込依頼票により、出願期間内に最寄りの銀行（都市銀行・地方銀行）から振り込んでください。
（各銀行の ATM やゆうちょ銀行からの振込はできません）
②振込依頼票は、切り離さずに必要事項を記入のうえ、必ず銀行等窓口に持参し入学検定料を納付してください。
③領収書は、大切に保管してください。
④一旦納入された入学検定料は理由の如何を問わず返金しません。

NO.	提出書類	注意事項
1	志願票	本学所定の用紙に記入してください。
2	編入外国人留学生試験履歴等調書	
3	自国における最終出身学校の「卒業証明書」（原本提出。コピー不可。**「卒業証書」ではありません**）	出身学校または公証処作成のものを提出してください。日本語・英語以外の場合は、現在、在籍する教育機関が翻訳及び証明をしてください（**学校公印必要）。**在籍する教育機関が翻訳を行うことができない場合は、公証処で行った翻訳に在籍する教育機関が原本証明をした書類を提出してください（**学校公印必要）。**自国の制度上の問題等で原本を提出できない場合は、公証処など公的機関において認証を受けた書類を添付してください。
4	自国における最終出身学校の「成績証明書」（原本提出。コピー不可）	
5	日本国の専門学校、短期大学もしくは大学の「成績証明書」	入学試験日の3ヵ月以内発行のものを提出してください。専門学校の場合、単位の修得が分かるものであること。
6	日本国の専門学校の「出席証明書」（最終出身学校が専門学校の場合）	入学試験日の3ヵ月以内発行のものを提出してください。出席証明書を発行しない教育機関の場合、省略することができます。入学時から出願時までについて反映されているもの。
7	日本国の専門学校・短期大学の「卒業(見込)証明書」もしくは大学の「在学期間証明書」または「在学証明書」あるいは「卒業（見込）証明書」	入学試験日の3ヵ月以内発行のものを提出してください。 専門学校の場合、専門士の称号が付与される課程でないと出願できません。
8	パスポートのコピー	本人の氏名、顔写真、有効期限の各項目が判別できるページをコピーして、本学所定の用紙に貼り付けて提出してください。
9	在留カードのコピー	表面・裏面ともにコピーし、本学所定の用紙に貼付し提出してください。カードの番号、文字等すべてが判別できる必要があります。
10	学費減免願書	本学所定の用紙に記入してください。保護者・保証人欄は自国の両親等社会人で収入のある人としてください。保証人の氏名と押印またはサインが必要です。理由欄は受験生本人が日本語で詳しく記入してください。**なお学費減免を申請しない場合は、留学生氏名のみ記入し、理由欄に「申請なし」と記入し提出してください。**
11	志望理由書	本学所定の用紙に記入してください

■黒のボールペン（消せるボールペンは不可）で記入し、間違えた場合は、修正テープ等は使用せず、二重線で消し、訂正部分に、自分の印鑑の押印または自筆のサインをしておいてください。
■コピーが原本と相違ある場合は、合格が取り消されますので注意してください。
■書類不備は受験できません。出願時によく確認してください。

学費及び学費減免制度について

学費減免制度※1 を利用すると、

1．入学年度の学費は、入学金・授業料を40％減免した額となります。

2．2年目の学費は、一般学生の授業料から30％を減免した額となります。ただし前年度１年間で 30 単位以上の単位が修得できないと減免措置は受けられません。また留年すると、特別な場合を除き減免はありません。

◆ 日本文化学科・経済経営学科

( )内は減免無しの場合の金額

	入学年度			2 年目		
	入学 初学期	後期	年間	前期	後期	年間
入　学　金	108,000 (180,000)	—	108,000 (180,000)	—	—	—
授　業　料	258,000 (430,000)	258,000 (430,000)	516,000 (860,000)	301,000 (430,000)	301,000 (430,000)	602,000 (860,000)
教育充実費	70,000	70,000	140,000	70,000	70,000	140,000
受託徴収金等※2	78,000	2,000	80,000	5,000	2,000	7,000
合　　計	514,000 (758,000)	330,000 (502,000)	844,000 (1,260,000)	376,000 (505,000)	373,000 (502,000)	749,000 (1,007,000)

◆ 居住空間デザイン学科

( )内は減免無しの場合の金額

	入学年度			2 年目		
	入学 初学期	後期	年間	前期	後期	年間
入　学　金	108,000 (180,000)	—	108,000 (180,000)	—	—	—
授　業　料	258,000 (430,000)	258,000 (430,000)	516,000 (860,000)	301,000 (430,000)	301,000 (430,000)	602,000 (860,000)
教育充実費	85,000	85,000	170,000	85,000	85,000	170,000
受託徴収金等※2	78,000	2,000	80,000	5,000	2,000	7,000
合　　計	529,000 (773,000)	345,000 (517,000)	874,000 (1,290,000)	391,000 (520,000)	388,000 (517,000)	779,000 (1,037,000)

※1　経済的に裕福とみとめられる場合（入学金・授業料を除く仕送りが月額平均で 9 万円を超える者、年収 500 万円以上の在日扶養者がいる者あるいはこれらと同等以上の経済的環境にある者）は、減免の対象となりません。

※2　受託徴収金等内訳

前期学費支払時	後期学費支払時
・学生会入会金　3,000 円　（入学時のみ） ・学生会費　5,000 円　（年毎） ・同窓会費　30,000 円　（入学時のみ） ・後援会費　40,000 円　（入学時のみ）	・冷暖房費　2,000 円（年毎）

学費納入時期

	前期学費	後期学費
入学年度	入学手続時：2022 年 3 月 3 日（木）	2022 年 10 月 27 日（木）
２年目	4 月 27 日	10 月 27 日

奨学金制度について

本学で取り扱う学内奨学金や主な学外奨学金は以下のとおりです。いずれも、採用人数に定数があり、学外の奨学金には、国籍・学年・性別などに制約がある場合もあります。

〔帝塚山学園育英奨学金（大学院）は、学生生活課（学生支援）が担当窓口となっています〕

主な奨学金（2021 年度）

奨学金支給団体名	給付期間	金額（年間総額）	前年度 採用実績
文部科学省 外国人留学生学習奨励費	1年間 （半年間の場合は ６回支給）	学部　48，000円×12回 大学院　48，000円×12回	１名
公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会	課程修了までの 最長2年間	学部　100，000円×12回 大学院　140，000円×12回	３名
公益財団法人平和中島財団	1年間	学部　100，000円×12回 大学院　100，000円×12回	－
公益財団法人戸部眞紀財団	1年間	学部・大学院　600，000円	－
公益財団法人朝鮮奨学会	1年間	学部　25，000円×12回 大学院　前期課程　40，000円×12回 大学院　後期課程　70，000円×12回	－
公益財団法人 日本国際教育支援協会 JEES留学生奨学金（修学）	修行年限内 最長2年間	学部　40，000円×12回	２名
公益財団法人 日本国際教育支援協会 JEES日本語教育普及奨学金（日能）	修行年限内 最長2年間	学部・大学院　50，000円×12回	1名
帝塚山学園育英奨学金（大学院） －学生生活課（学生支援担当）－	修業年限内	大学院　前期課程　400，000円 大学院　後期課程　500，000円 大学院　後期課程　300，000円	－

過去の試験実施状況について

編入外国人留学生試験は、2020 年～2021 年度は実施されませんでした。

編入外国人留学生試験履歴等調書

受験を希望する学部・学科名に〇を入れてください

	文学部	日本文化学科
	経済経営学部	経済経営学科
	現代生活学部	居住空間デザイン学科

顔写真
（正面：無帽）
ｽﾅｯﾌﾟ写真不可

受験前3ヶ月以内に撮影のもの。裏面に氏名をカタカナで記入。

4cm×3cm

【注意】すべての欄に記入し、記入漏れのないようにしてください。<u>消せるボールペンは使用しないで下さい</u>

フ リ ガ ナ(ｶﾀｶﾅ)		男 ・ 女	
氏　　名			
英 語 表 記			
生年月日（西 暦）	年　　月　　日	国　籍	
		在留資格	留　学
出　生　地	（国名）	最新在留期間	年　月　日 ～ 年　月　日
現　住　所	郵便番号・番地・アパートやマンション名・部屋番号まで詳しく記入してください 〒		
電 話 番 号		メール アドレス	

保護者（親）氏名（英語表記）	（漢字があれば：　　）	あなたとの関係	父・母・その他（　　）
保護者（親）自宅住所・電話番号	郵便番号・番地・部屋番号まで詳しく記入してください 〒 住所（　　） 電話番号（　　）		
保護者（親）勤務先名・住所・電話番号	郵便番号・番地・部屋番号まで詳しく記入してください 〒 住所（　　） 勤務先名（　　）電話番号（　　）		
日本国内の緊急連絡先氏名（本人と容易に連絡が取れる人）		あなたとの関係（詳しく記入。「本人」は不可）	
上記緊急連絡先の自宅住所・電話番号	郵便番号・番地・部屋番号まで詳しく記入してください 〒 住所（　　） 電話番号（　　）		
上記緊急連絡先の勤務(通学)先・住所・電話番号	**勤務先の場合は会社・支店名や部署名、学校の場合は学校名を詳しく記入してください** 〒 住所（　　） 勤務（通学）先名（　　）電話番号（　　）		

学 歴 及 び 職 歴 （※空白期間がある場合は必ずその理由を書き添えてください）

出身国での学歴

学 校 名 および所 在 地		在　学　期　間	修業年限
小　学　校	所在地（　～　市まで）	年　月 ～　年　月	年
中　学　校	所在地（　～　市まで）	年　月 ～　年　月	年
高　等　学　校	所在地（　～　市まで）	年　月 ～　年　月	年
大　学 （または大学に準ずる高等教育機関）	所在地（　～　市まで）	年　月 ～　年　月	年

出身国で日本語教育施設に通学していた場合、記入してください（上欄で記入済みのものは除く）

出身国の日本語教育施設名	学　校　所　在　地	在　学　期　間
	所在地（　～　市まで）	年　月 ～　年　月

過去に日本国内で通学していた日本語教育施設・専門学校・短期大学などがあれば、全て記入してください

日本の日本語教育施設等名	学　校　所　在　地	在　学　期　間
	所在地（　～　市まで）	年　月 ～　年　月
	所在地（　～　市まで）	年　月 ～　年　月

現在日本国内で通学している学校などについて記入してください

現在の日本語教育施設等名	担 当 教 員 名	在　学　期　間
		年　月 ～　年　月 （卒業（修了）見込）
学　校　所　在　地		学 校 電 話 番 号・FAX番号
〒		TEL：（　－　－　） FAX：（　－　－　）

職　歴　※該当のない場合は必ず「なし」と書いて提出してください

本国及び日本の勤務先名	所　在　地	職　種	勤　務　期　間
			年　月 ～　年　月
			年　月 ～　年　月

＊注意 （日本語または英語で記入してください）
1. 学校名・勤務先名は、正式名称を記入してください
2. 在学期間はその学校において実際に学習した期間を記入してください
3. 記入欄が不足する場合は、枠外に追加記入してください

その他（学歴及び職歴で記載できない内容）

6ヶ月以上空白期間がある場合の期間・理由	例：〇〇年〇月～△月まで、〇〇市内の〇〇予備校に通学/自宅で学習、兵役など

特記事項

以上のほかに特筆すべき経歴等がある場合は期間など明記して記入してください

日 本 語 及 び そ の 他 の 言 語 の 能 力

日本語の能力を証明する資格（一般・後期の受験生は日本留学試験の受験が必須です）

能力を証明する資格名	内容や取得の時期	証明書提出の有無
日本留学試験の「日本語」 （「日本留学試験」マイページの成績確認書を印刷したもの（2021 年度以前の受験者で成績通知書を有する者はそのコピー）を提出してください）	（　　点/400 点満点）　　年　月受験 ※記述を除く点数を記入してください	あ り ・ な し
日本語能力試験	N（　　級）合格　　年　月受験	あ り ・ な し
（資格名を具体的に）	（点数・等級や取得の時期を具体的に）	あ り ・ な し
（資格名を具体的に）	（点数・等級や取得の時期を具体的に）	あ り ・ な し

＊該当する資格がある場合のみ、記入してください

＊証明書提出の有無の欄で「あり」に〇をした場合は、証明書をA4でコピーして提出してください

外国語の能力

外　国　語　名	能力を証明する資格名	証明書提出の有無
語	（資格名を具体的に）	あ り ・ な し
語	（資格名を具体的に）	あ り ・ な し

＊この欄には「日本語」は記入しないでください

＊該当する資格がある場合のみ、記入してください

＊証明書提出の有無の欄で「あり」に〇をした場合は、証明書をA4でコピーして提出してください

自国語 【記入必須】

あなたが自分の国で日常使用する言語及び自国語同様に使用する言語がある場合、下の欄に記入してください
（例えば、中国に在住する朝鮮族が日常会話として中国語以外に韓国・朝鮮語も使用するなど）

自国語	語	自国語同様に使用する言語	なし ・ あり 語 （ありの場合のみ記入）

＊この欄には「日本語」は記入しないでください

パスポートのコピー貼付用紙

のりづけ

① 本人の氏名

② 顔写真

③ パスポート有効期限

上記が確認できるページの

コピー貼付

在留カードのコピー貼付用

【注意】カードの右上の番号が読めますか？（↓↓↓↓↓↓↓↓↓）

のりづけ

表面貼付

カードの右上の番号は在留資格の
更新手続き等で後日必要になります
12 桁の英数字が完全に読み取れるように
コピーしてください

のりづけ

裏面貼付

裏面は書き込みがない場合も提出してください

「留学生学費減免願書」
記入上の注意事項

記入した日付を必ず書きましょう

年　　月　　日

帝塚山大学長　　殿

留 学 生 氏　　名（　　）

※学籍番号

カッコ内に楷書で氏名を記入の上、保護者の押印またはサインを必ずもらってください。押印またはサインのない状態で提出せず、疑問点があれば、電話(0742-41-4303)で問い合わせてください

保護者(保証人)氏名（　　）㊞

TEL（　　）

留学生との関係(父・母・その他（　　））

留 学 生 学 費 減 免 願 書

下記のとおり経済的理由により就学が困難ですので、私費外国人留学生学費減免規定(大学学部)第4条の規定に基づき、2022 年度の学費減免を願い出ますので、許可くださいますようお願いいたします。

記

(学費減免を必要とする理由)

経済的に学費減免が必要な理由を学生本人が書いてください。経済的に裕福とみとめられる場合（入学金・授業料を除く仕送りが月額平均で 9 万円を超える者、年収 500 万円以上の在日扶養者がいる者あるいはこれらと同等以上の経済的環境にある者）は、減免の対象となりません。

学費減免の申請をしない場合は、留学生氏名を記入した上で、「申請なし」とこの欄に記入し提出してください。

年　　月　　日

帝塚山大学長　　殿

留 学 生 氏　　名（　　）

※学籍番号

保護者（保証人）氏名（　　）㊞

TEL（　　）

留学生との関係（父・母・その他（　　））

留 学 生 学 費 減 免 願 書

下記のとおり経済的理由により就学が困難ですので、私費外国人留学生学費減免規定（大学学部）第4条の規定に基づき、2022年度の学費減免を願い出ますので、許可くださいますようお願いいたします。

記

（学費減免を必要とする理由）

※学籍番号は記入不要

※保護者の㊞の欄は、印鑑をお持ちでなければ、サインでも可。

国籍・地域コード一覧

下記のコード一覧を参考にして、志願票に「国籍・地域」・「国籍・地域コード」を正しく記入してください。

コード	国籍・地域
57001	中国
57002	韓国
57003	台湾
57005	マレーシア
57006	スリランカ
57007	バングラデシュ

コード	国籍・地域
57011	インドネシア
57012	モンゴル
57016	ネパール
57017	アメリカ
57018	タイ
57019	ミャンマー

コード	国籍・地域
57020	ベトナム
57021	香港
57023	マカオ
57024	イギリス
57025	カナダ
99999	その他

出願・受験に関する注意事項

出願について

（１）志願票について

① 本学所定の志願票を使用し、**黒のボールペン**で正確に漏れのないように記入してください。鉛筆や消せるボールペンは使用しないでください。

② 出願する前に、記入漏れがないか、志望学部・学科等に誤りがないかを再度確認してください。

③ 出願後の志望学部・学科の変更は一切認めません。

（２）出願書類について

① 出願は郵送に限り、出願期間最終日の消印のあるものまでを有効とします。なお、遠方からの出願の場合には、極力最終日以前に投函をお願いします。

② 郵送の際は、本学所定の出願用封筒を使用し、必要事項を記入のうえ、必ず簡易書留速達にて送付してください。

③ 出願書類に不足・不備等がある場合には、受験できません。出願に際しては十分注意してください。

④ 提出された出願書類は返還しません。

（３）受験票・写真票の交付について

① 受験票・写真票は、出願された志願票をもとに作成し、志願票に記載の本人住所宛に郵送します。郵便受けに氏名がなかったり、表札をかけていなかったりすると、受験票・写真票が届かないことがあるので注意してください。

② 受験票には、入試方式、志望学科、受験番号、試験日、試験地、住所、氏名等が明記されていますので、誤りがないかどうか、記載事項を確認してください。

③ **写真票には試験当日までに写真（出願前３ヵ月以内に撮影したもので上半身・正面・脱帽、縦４㎝×横３㎝、カラー・白黒可。裏面に氏名をカタカナで記入）を必ずのりで貼り**、試験当日は忘れずに会場に持参してください。

④ 写真票は試験日当日に回収しますが、指示があるまで絶対に切り離さないでください。

⑤ 受験票が試験日の２日前までに到着しない場合や、記載事項に誤りがある場合は、入試広報課（電話 0742-48-8821）に連絡してください。

（４）身体等に障がいのある志願者について

① 受験および入学後の学校生活に際して特別の措置を希望される場合は、必ず出願開始日の２週間前までに入試広報課（電話 0742-48-8821）へご相談ください。必要に応じて面接や試験室の配慮、試

験時間の延長等を行います。

② 大学としては、施設面等の改善に努力していますが、個別的な配慮には限界がありますので、事前にご相談ください。

③ 相談の内容によっては受験および就学上の対応ができず、特別の措置を講じることができない場合もありますのでご了承ください。

受験について

（１）受験票・写真票について

① 受験票・写真票は切り離さないで、試験当日に必ず持参してください。持参しない者は受験資格がありません。万一紛失または忘れた場合には、試験開始までに必ず入試広報課に申し出て再発行の手続きをしてください。写真（裏面に氏名をカタカナで記入）は、写真票に試験当日までにのりで貼ってください。写真の貼り付けを忘れた者は入試広報課まで申し出てください。

② 受験中は、試験監督者の指示に従い、所定の位置に置いてください。また、退室の際は必ず携帯してください。

③ 写真票は試験時間中に回収します。受験票は試験終了後、持ち帰り、大切に保管しておいてください。

（２）試験会場の下見について

試験会場の下見をする場合、試験前日に行ってください（9:00-17:00 のみ）。ただし、建物内部および試験室には入室できません。建物の位置確認にとどめてください。

（３）受験上の注意

① 試験当日は、受験票に記載している各方式の集合時刻までに各試験室へ集合してください。各試験室への案内は、試験当日に掲示します。

② 試験日および試験会場を間違えると受験できませんので、注意してください。

③ 試験室に入室後は、各自の受験番号の示されている席についてください。

④ 机の上に置くことができるものは、受験票・写真票、黒鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式は不可）、時計（時計機能だけのもの。辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く）、メガネ、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）、目薬に限ります。

⑤ 筆記用具・時計等、必要なものは各自持参してください。試験中の他の受験生との貸借は許可しません。

⑥ 携帯電話・スマートフォン・腕時計型端末等の電子機器類等は試験室入室前に電源を切り、試験監督者の指示に従って、試験中は一切手を触れないでください（時計としての使用も認めません）。

⑦ 日本語試験では試験問題の解答にマークシート方式（マークセンス方式）を採用しています。マークの記入はＨＢの黒鉛筆またはシャープペンシルに限りますので、注意してください。

⑧ 集合時間から３０分以上遅刻した者は受験することができません。ただし、天候の異変・公共の交通機関の遅延その他不可抗力による遅刻の場合は、入試広報課に申し出て指示を受けてください。

⑨ 試験時間の途中で退室することはできません。ただし、試験中、病気のため受験に耐えられなくなった時などは、試験監督者にその旨を告げ、指示に従ってください。

⑩ 試験会場には空調設備がありますが、窓を開ける等の換気を行いますので、防寒の用意をしてください。

⑪ 学内食堂の利用はできません。昼食をとる人は弁当等を持参し、試験室の座席で食事を行ってください。飲料も持参してください。

⑫ 自家用車での来場は禁止します。保護者等付き添いの方は、試験会場の建物内には入場はできません。

⑬ 試験会場（東生駒キャンパス）へは、東生駒駅からバス（有料１９０円）が運行しています。

⑭ 試験会場において、他の受験者の迷惑となるような行為は行わないでください。

⑮ その他、試験室においてはすべて試験監督者の指示に従ってください。

合格発表について

① 学内での掲示発表は行いません。
② 合格者には、「合格通知書」および「入学手続書類」を速達郵便で通知します。発表日当日に到着するように手配していますが、地域や郵便事情によっては遅れる場合もありますので、ご了承ください。郵便受けに氏名がなかったり、表札をかけていなかったりすると郵便物が届かないことがあるので注意してください。
③ 不合格者には、「不合格通知」を普通郵便で通知します。欠席者には、合否の結果は通知しません。
④ インターネットにより合否結果を確認することができます。詳細は巻末をご覧ください。
⑤ 電話による合否の問い合わせには一切応じられません。
⑥ 合格発表の翌々日になっても合否通知が未着の場合は、必ず入試広報課（電話 0742-48-8821）まで連絡してください。未着を理由とした入学手続期間の延長は一切認めません。
⑦ 試験当日、東生駒駅および試験会場周辺で合否電話・電報の受付、住居紹介等の案内を配布する者があっても、本学とは一切関係ありませんので、十分注意してください。

入試成績の開示について

編入外国人留学生試験は、面接および書類審査を点数化しないため、成績を開示しません。

インターネットによる合否照会システム利用方法

■インターネットによる合否照会について

合格発表は、合格者には合格通知書を、不合格者には不合格通知書を送付することで行いますが、補助的な手段としてインターネットにより合否結果を確認することができます。
正式な結果については、必ず郵送されてくる合否通知書で確認してください。

1）インターネット（パソコン・スマートフォン・携帯電話）による照会

①パソコン・スマートフォン・携帯電話をご利用ください。
②照会は「受験番号」と「誕生月日」を使用します。以下の合否確認方法の図を参考に操作してください。

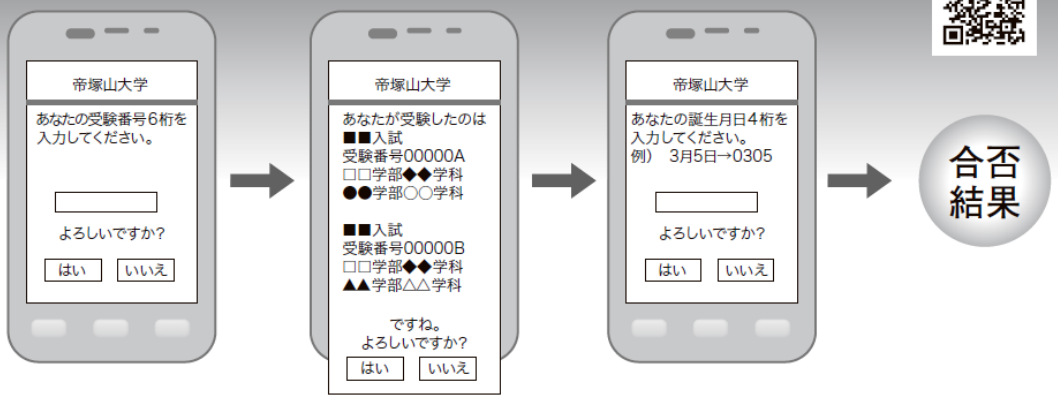
2）利用上の注意事項

①操作方法や受験した学科、受験番号等のお問い合せにはお答えできませんので、「受験票」と、この「学生募集要項」は合格発表日まで保管してください。
また、合否に関する本学への電話等でのお問い合せも一切受け付けいたしませんのでご了承ください。
②本システムの「誤操作」、「見間違い」等を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は認めません。
③合否照会システムの利用可能時間は合格発表日当日午前10時より8日間です。
④試験を欠席した場合は、合否照会の対象外となります。

インターネット（パソコン・スマートフォン・携帯電話）による合否確認方法

https://www.gouhi.com/tezukayama-u/（スマートフォン・パソコン共通）

操作画面例



＊併願数分表示されます。

図はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。

MEMO

帝塚山大学
TEZUKAYAMA UNIVERSITY

学生生活課（国際交流担当）

◆学園前キャンパス（入試についてはこちらに問い合わせください）
〒631－8585　奈良市学園南3－1－3
TEL　0742－41－4303　　FAX　0742－88－6031
◆東生駒キャンパス
〒631－8501　奈良市帝塚山7－1－1
TEL　0742－48－9358　　FAX　0742－48－8137

E-mail ：　kokusai-u@jimu.tezukayama-u.ac.jp
http://www.tezukayama-u.ac.jp/

学校法人帝塚山学園